

【保護者等向け】放課後等デイサービス評価表 結果集計 および 方針のご説明

事業所名：こども発達支援 ハートシード（放課後等デイサービス）

実施時期：令和7年9月～10月

対象者：実施時期にハートシードに通所する就学後児童の保護者 36名（回答 36名）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27	7		2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドッジボール等をするには少しせまいと思います。</li> <li>・一部段差はありますが、スペースは広いと思います。</li> <li>・子ども達のからだも大きく成長しているので、せまくなってきているように見える。</li> <li>・人混みが苦手な部屋に人が密集していると入りづらさがある。</li> </ul>	<p>デイサービスの一日の利用定員は、お子さまがのびのびと安全に活動できるスペースが確保でき、一人ひとりに職員がきちんと関われる人数であることを基準に定めています。時に手狭と感じる場面もありますが、これまで同様、公園や別室も利用したり、ドッジボールなどの粗大運動を行う時には子ども達とスペースの使い方を相談したりして工夫していきます。</p>
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	35			1			<p>児童10人に対し、基準より多い職員6名を配置しております。専門職を中心に支援方針や関わり方について、日々検討し適宜研修を行います。送迎も行っている為、法令で定められている基準より多く配置しています。</p>
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	30	4	1	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部の段差があるのは気になります。</li> </ul>	<p>それぞれのお子さまに必要な設備、おもちゃ、教材、福祉用具などを適宜検討し、用意します。ご要望は遠慮なくお申し出ください。スロープ、手すりに関しては入り口に段差がないため設置はしていません。スロープ、手すりが必要なお子さまがご利用の時は迅速に対応します。一か所段差がありますが、遊びに活用することも多くあります。また、注意を払いながら段差にも対応出来る力を身に付けられるようにという目的のもと、運動訓練の一環としても活用しています。</p>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	36						衛生面では、活動前に感染予防対策として塩素系漂白剤で清掃を行っています。活動中は常に空気清浄機や部屋の換気を行っています。活動内容によって、部屋の物（机や巧技台等）の配置を考えています。
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	35	1				・将来のことや進学について適切に相談に乗ってもらっています。	初めてご利用になる時には、ご家族に丁寧なアセスメントを行い、職員間で共有を行った上で支援を始めています。お子さまの発達状況を多角的な視点から捉えて特性に応じた支援が継続出来るよう、児童指導員・保育士・公認心理師・言語聴覚士・看護師等の専門職員で多職種連携がとれる体制にしています。また、必要に応じて、医療機関や教育機関等の外部の方とも連携を行い、より良い支援に繋げています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	35			1		・子ども達が決めている？その日何をやるかは当日まで分からない。	公表が義務付けられた支援プログラムは、話し合いを重ねて作成し、昨年度公表しました。ホームページ上でご確認いただけます。ご不明な点はいつでもお声がけください。
適切な支援の提供	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	36						面談や支援計画の作成共有を通して、お子さまやご家族のニーズを、課題整理し、現在と将来を見据えた支援の方針を共に考えていきたいと思っております。子育ての願いや方針、支援方法についてのお考えをお聞かせください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	35	1					個別支援計画の作成過程や活動の中で具体的な支援を実施する上では、ガイドラインに示されている要件を踏まえつつ、お子さまやご家族の様子や環境の状況に合わせた具体的な支援内容を設定しています。ご利用者様にとって適切な支援計画が策定できるよう、日々、努力していきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	36						支援計画上の具体的な支援内容を基本とし、それぞれのお子さまの支援内容について毎日のミーティングで確認を行った上で、活動を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	33			2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の行事など家族ではなかなか体験できない事ができて子どもも楽しんでいます。</li> <li>・子ども達が決めている？その日何をやるかは当日まで分からない。</li> <li>・本人が好んでいつも同じ活動をしているが、その後に皆と遊ぶ機会をつくってくれていてありがたい。</li> </ul>	活動前に、最近のお子さまの様子を共有した上での支援内容の確認、話し合いを必ず行っています。大まかなスケジュールは立てていますが、子ども達1人ひとりが主体的に考えることを基本支援とし、何がやりたいかを子どもが書いたり、どのようにやるのか相談しながら全体のプログラムを進めています。子ども同士がお互いに関心をよせて関わり合っている様子もうかがえます。また、おやつ作りや公園遊び、畑での野菜作り、お買い物等、多様な体験活動の機会を設けています。長期休みには、余裕のある時間を活かした集団活動を計画しています。活動内容に関しては、『ハートシード通信』にて、随時告知しています。
	11	地域の施設（公園等）に出掛け、そこで遊んでいる子ども達と交流する機会がありますか。	20	4	3	9			場面としては少ないですが、近隣の商業施設で買い物をしたり、公園や畑に行ったり、長期休みの時にお出掛けしたりした際に地域の大人や子ども達とやりとりをすることもあります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	36						ご契約時や制度改正時、イベントなどの実費負担が必要なときなどに説明をさせていただいています。ご不明な点は、いつでも遠慮なくおたずねください。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	36						面談の時に、半年間のお子さまの様子をお伝えした後に、次の放課後等デイサービス計画表をお見せしながら支援内容について説明を行っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	34	2				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9月の親向け研修会が土曜日am開催だったので、参加出来てありがたかったです。</li> <li>・ 支援センターの方のお話は今後の見通しを立てるのにとてもタメになったと思った。</li> <li>・ 参加したことはないですが、日にちが合えば参加したいです。</li> </ul>	面談を通して、お子さまとの関わり・声掛けを一緒に考えており、ペアレント・トレーニングの一環としています。ご家族の希望に応じて、コース(8~9回)での受講も可能です。プログラムに参加をご希望される方はお申し出ください。今年度、保護者様への独自アンケートを行い、『安心して社会生活を送るために』という題目で発達障害者支援センターの方に講演をしていただく機会を設けました。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	34	2				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日々の言動などを細かく観察して下さっていて保護者にも伝えて下さっています。</li> <li>・ 幼稚園のころのように、日々のことを伝えるファイルなどあれば良いと思います。</li> <li>・ 子どものペースに合わせて、今できることをやれていて成長を感じることもできている。</li> </ul>	お子さまの日頃の姿を発達状況や生活環境に照らして考え、その都度達成状況や課題整理を共有したいと考えております。連絡ファイルのような物は現時点ではありませんが、お迎えや送りの時に、お子さまの活動内容や様子を直接お伝えしております。ご質問にお答えしたり、活動内容等をもっと詳しくお話する為に、いつでも面談等の場を設けておりますので、遠慮なくお申し出ください。保護者様のご意見を職員間で共有し、支援計画や日々の活動等に反映できるように努めていきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	36					・困り事があった時に相談するとすぐにアドバイスをもらえて助かった。 ・将来のことや進学について適切に相談に乗ってもらっています。	お子さまや学校生活の状況が変化した時や、半年に1回の支援計画の見直しの時など、あるいはご家族からご相談がありましたら迅速な対応を心掛けています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	36						子育ての悩みや困りごと、ご家庭の状況、ニーズは皆さまそれぞれです。ご家族の気持ちに寄り添った支援を行い、信頼関係を築いていけるようにこれからも努めていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	11	5	9		・保護者、きょうだい同士の交流があるか不明ですが、あまり必要性も感じていません。	現在、保護者会の設置・開催や、自主的な父母の会の支援などは実施しておりません。ご要望に応じて検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	35	1					いただくご意見、ご要望は大切に受け止めて対応し、体制を考えます。  苦情解決第三者委員を設置し、お手紙を配布しています。年に一度、苦情解決会議を設けています。 お子さまやご家族から苦情を受けた際は、契約時にもお渡ししました重要事項説明書に記載された方法で迅速に対応させていただきます。 【①事業所内苦情解決管理責任者 ②苦情解決連絡協議会(第三者委員) ③行政機関苦情受付機関】  ご不明な方は、遠慮なくお申し出ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35	1				・幼稚園のころのように、日々のことを伝えるファイルなどあれば良いと思います。	連絡ファイルは現時点ではありませんが、お手紙配布や口頭、お電話、メールなど、ご家庭の状況に応じた方法で、確実にやりとりするよう心掛けています。いつでもお話できるよう心掛けています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	21	定期的にお手紙やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	34	1		1		・お便りに写真をのせてくれるので活動の様子がわかってうれしいです。	皆様への必要な連絡事項や情報提供はその都度、掲示物や配布物、口頭などにて連絡いたしております。年に一度、ガイドラインに基づいたアンケート（保護者評価・事業者自己評価）を実施して、ホームページ上や面談などで、結果のご報告をしています。必要に応じて一斉LINEやホームページのお知らせ欄などを有効に活用していきたいと思っております。活動内容は、月に一度『ハートシード通信』を配布し、お伝えしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	36						日ごろの事業所運営上、個人情報の取り扱いには気をつけております。関係機関との連携などは、利用者様の利益となる場合に、保護者様の同意を得た範囲で行います。不都合やご心配などは遠慮なくお申し出ください。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	35	1					緊急時対応マニュアルを作成し、緊急時に一斉メール配信ができるようにしています。また、感染予防対策として、感染症対応マニュアルに沿って、こまめに換気をし、活動終了時の清掃を行っています。マスクの着用は自由としています。新たな対策事項を決定しましたら周知・説明いたします。各マニュアル書類は、皆様にお渡しをしています。また、入り口付近の棚に常備しています。ご自由にご覧ください。ご不明な点はいつでもお声がけください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	36					・避難訓練を行う時は事前に伝えてくれませ ず。	大地震など避難を要する災害の場合、ハートシードは鎌取コミュニティセンターが避難所になります。避難訓練については、子ども達に避難ルート、避難場所を伝えて、避難時にどうするかの話し合いをしながら9月に実施しました。移動時のフォーメーションを【中に子ども達、周囲に大人】にするなど、工夫をしています。また、災害緊急時の一斉メール配信の確認もしました。『ハートシード通信』で避難訓練の様子も周知しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	35			1			皆様に安全計画に関する書類をお渡ししています。また、必要に応じて熱中症対策等の資料を作成しお渡ししています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	34			2			活動中に怪我等をした際には、送迎の時に発生した際の状況とその後の対応をお伝えするようにしています。 また、小さな出来事でもヒヤリハットとして事業所内で共有し、対策を取るように心掛けています。 起きたヒヤリハットについては、ハートシード通信に記載する等して、皆様にお知らせをしていきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	36					<ul style="list-style-type: none"> <li>行きしぶりがなくなり、ハートシードに行くのが当たり前になっている。習慣になった。</li> <li>先生方に学校での出来事や悩み事を気軽に話しているので、その様に感じます。</li> </ul>	<p>1人1人の思い（楽しかった、腹が立った、困った等）を聞いてほしいという心の声に丁寧に耳を傾けていきます。何か上手くいってない時、楽しみに思えない時には、向き合っ</p> <p>て話を聴き、ご家族や学校などと連携し、速やかに対応していきます。お子さまが色々な気持ちをここで表出出来るように、受け止めてもらえると感じられるように、雰囲気作りに今後も努めていきます。</p>
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	33	3				<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の通所も楽しんでいますがイベントも緊張せず楽しめる様にいつの間にかなりました。</li> <li>早帰りの日はしぶるようになりました。でも、基本は楽しく通っています。</li> <li>普段の活動は嫌なこともあるようだが、イベントごとには楽しみにしている。</li> <li>車に乗ると時々イヤがりますが、行くと楽しんでる。</li> <li>ハートシードへ通う日を楽しみにしています。職員の方々や、他の子達と過ごす時間を心底楽しめているのだと思います。人数が多かったり、稀に違う曜日に行った日など、名前が分からないことがあるようなので、その日來ている人の名前や写真とかがボードに貼ってあったりすると確認出来て助かるのかなと思いました。</li> </ul>	<p>お子さまの主体性を、何よりも大切にしたい支援となるよう心掛けています。1人1人の今日の満足感、肯定感が次への期待、意欲、成長の糧になるよう向き合っています。</p> <p>また、学校とは違う小集団の中でお友達とのやりとりをたくさん積み重ね、時にはけんかをしながら、人と関わり合うことへの楽しさや心地良さを感じていけるように大人は見守りと仲立ちを行っていきます。それが、人への信頼感や人を思いやる気持ちに繋がるよう向き合っています。</p> <p>職員やお友達の名前は、活動内容によって提示をすることもあります。基本的には、相手に関心を持ち、名前を聞くやりとりをする中で覚えることを大切にしたいと考えています。</p> <p>今後も、活動の中で自然とそのやりとりが生まれるように工夫していきます。</p> <p>お子さま1人1人にとって楽しくて充実した気持ちになれる場所であるように今後も努めていきます。</p>
	29	事業所の支援に満足していますか。	36					<ul style="list-style-type: none"> <li>地元民ではない私たち夫婦にとって、ハートシードのスタッフさん達は子どものことを安心して相談できる貴重な存在です。</li> <li>親以上に見てくれていると感じています。</li> <li>いつも本当にありがとうございます。</li> <li>いつもていねいに親子でサポートして頂いています。</li> </ul>	<p>いつも、ハートシードの支援にご理解、ご協力いただきありがとうございます。お子さま、ご家族の願いに沿った支援ができますよう、今後もコミュニケーションを大切に、丁寧に取り組んでまいります。お子さまの興味や関心が向くような声かけを行い、物事に取り組んでいる時や好きなことをしている時は見守るよう努め、必要に応じて対応するように心掛けていきます。高学年のお子さまには、ハートシードに通う理由や将来の見通し等、子ども（本人）が分かるように伝えていきます。また、自分自身の特性と向き合えるように一緒に考えていきます。</p>